

参考資料
～市民参加の森づくり～

■帯広の森ファンクラブへの登録

帯広の森の育成と利活用の拠点施設である帯広の森・はぐくーむでは、帯広の森ファンクラブという個人ボランティアを募集しています。

ボランティア作業の内容は、次のとおりです。

- ◆フィールドガイド・・・森に来られた方の散策の案内
- ◆草刈作業・・・施設周辺及び管理敷地内の草刈作業の手伝い
- ◆間伐作業・・・環境学習時、イベント時の間伐作業の指導や手伝い
- ◆ごみ拾い・・・施設周辺及び管理敷地内のごみを定期的に拾う作業
- ◆薪割り作業・・・はぐくーむで冬季間使用する薪割り作業の補助
- ◆ペレット作り・・・丸太、枝の粉碎から製品加工までの手伝い
- ◆各行事等の手伝い・・・森で行われるイベント（自然観察会、木工教室等）の指導及び補助

入会にあたっては次の必要事項を明記の上、郵送又はFAX、メールにて連絡してください。

- 1.氏名 2.年齢 3.住所 4.電話番号 5.メールアドレス
- 6.得意な項目（フィールドガイド、草刈、間伐、ごみ拾い、薪割り、ペレットづくり、行事手伝い、その他）

入会申し込み先

帯広の森・はぐくーむ

[郵送] 〒080-0856 帯広市南町南9線49番地1

[FAX] 0155-47-3622

[メール] info@haguku-mu.net

帯広の森ファンクラブ（ボランティア）申込みフォーム

必要事項

- 1、氏名
- 2、年齢
- 3、住所
- 4、電話番号
- 5、メールアドレス

※自分が得意とする項目、出来る項目に○を付けてください。(複数可)

- | | | | |
|------------|-----------|-----------|--------|
| 1、フィールドガイド | 2、草刈作業 | 3、間伐作業 | 4、ごみ拾い |
| 5、薪割り作業 | 6、ペレットづくり | 7、各行事の手伝い | 8、その他 |

■市民団体による帯広の森づくり活動

帯広市では、「市民団体による帯広の森づくり活動の促進及び支援に関する要綱」を定め、年間を通じて、森づくり活動に自主的・継続的に取り組む市民団体による森づくりを進めています。

要綱の対象となる森づくり活動とは、植樹または育樹などを目的とした活動（苗木の育成、間伐、草刈など）、植樹または育樹の活動に伴って発生した木材などの活用を目的とした活動（腐葉土、ほだ木、散策路、ベンチづくりなど）などで、現在、下記の市民団体が、帯広の森の各所で間伐などの森づくり活動を実施しております。

※平成26年4月現在

団体名	人数	帯広の森での活動開始年度	活動目的・内容
エソリスの会	25	平成10年～	カシワ林の生態系の復元 里山をつくろうプロジェクト （のんびり楽しく草刈り、間伐、炭焼き、野の花のタネまき、などなどの作業してます。） モニタリングサイト1000里地調査 （カエルの産卵、野鳥、チョウ、植物の開花を調べています。）
森の回廊@十勝	15	平成14年～	みんなが楽しめる気持ちのいい森をめざす 散策路の整備と維持管理、間伐材を使ったベンチなどの作成・設置、動植物の調査、在来野草等の繁殖と植栽
財団法人日本林業振興会 (帯広みやま会)	40	平成19年～ (平成9年～)	郷土種を主体とした森づくり 広葉樹の育成管理、散策路整備
帯広の森サポーターの会	15	平成19年～	カシワ・ミズナラを主体にした森づくり。 散策路・駐車場づくり、ベンチ・看板設置等。 木の実には既存のグミ等の他、キノコ、コクワ、クリを植え市民と季節感を味わえ楽しみを共有できる活動。
美幌報徳会	37	平成22年～	①市民が植栽した樹種を大切に育成しつつ、自然発生した稚幼樹を適切に管理し、十勝の森に育てていく。 ②森を楽しむための散策路を整備する。

※活動目的・内容には、植樹、間伐、草刈、清掃活動など、各団体共通で行っている活動については表記していない。

帯広の森で森づくり活動に取り組んでみませんか？

上記の市民団体への加入や、新たな市民団体の設立については、帯広市都市建設部みどりの課へご相談ください。

お問い合わせ先

帯広市都市建設部みどりの課みどりと花の係
〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地
[電話] 0155-65-4186 (係直通)
[FAX] 0155-23-0159
[メール] park@city.obihiro.hokkaido.jp

■森の少年隊

「森の少年隊」は、自然の大切さを楽しく学び、健全な身体と人格を形成することを目的に、昭和 52 年に創設された、帯広の森づくりに関わりの深い歴史のある団体で、帯広市内の小学 5、6 年生で構成されています。

帯広の森を中心に、植樹、間伐体験、実生苗の掘り起こし、清掃、巣箱観察、植物調査などの活動を行っています。帯広の森以外でも、河川緑化活動や自然学習、共同生活体験など様々な活動を展開しており、その活動回数は年間約 18 回です。

毎年 2～3 月に新規隊員の募集を行います。帯広市内の新小学 5 年生が募集対象です。

帯広の森づくりや自然学習などを通じて、自然の大切さを楽しく学びませんか？
帯広市は、同団体の活動を積極的に支援しています。

森の少年隊行事

行事予定月	行事名	行事内容
4月	合同宿泊研修(1泊)	新・旧隊員顔合せ、班長・副班長決め、隊列・隊歌練習
	26年度入隊式	入隊式セレモニー
	緑の羽根街頭募金	帯広動物園で募金活動
5月	河川緑化後、弥生通りの公園管理・巣箱観察	十勝川の河川緑化後、弥生通りの桜並木の清掃・帯広の森の巣箱観察
	帯広の森植樹と野草園観察	帯広の森植樹後、野草園で植物観察と植物図鑑の使用説明
6月	公園管理と帯広の森植生調査	弥生通りの桜並木の清掃後、帯広の森の草本植物の開花調査
7月	川の学習	札内川中流域の水生生物観察と川遊び(石焼いもづくり)
	日高少年自然の家宿泊(3泊4日)	自然観察とアウトドアスポーツ、共同生活を体験学習
8月	公園管理と帯広の森実生苗の移植	弥生通りの桜並木の清掃後、帯広の森の実生苗を掘上げて苗圃に植付
9月	公園管理と桜並木の成長調査	桜並木の清掃・剪定・枝打ち後、エゾヤマザクラの成長調査
10月	野鳥教室とバードウォッチング	双眼鏡の使い方学習と野鳥図鑑の見方学習、早朝バードウォッチング実習
	巣箱観察清掃後はくーむ秋祭り参加	帯広の森の巣箱観察と清掃後、はくーむ秋祭りに参加・手伝い
11月	第12回ミステリークイズ	クイズを楽しみながら、チャンピオンを決定する
12月	植物クイズ教室No.2	身近な植物の名前を、写真で調べる
1月	宿泊新年会と、次年度行事編成会議(1泊)	的当てゲーム後、全体・グループでレクゲームを楽しみ、夜間は次年度行事編成会議
2月	冬の帯広の森散策	帯広の森を歩くスキーとスノーシューで散策後、雪中宝探し
3月	卒隊式(1泊)	卒隊式セレモニーと、お別れの集い
	新隊員募集説明会	活動内容、目的、隊運営等の説明会

入隊方法や行事の内容などの詳細は、帯広市都市建設部みどりの課へご連絡ください。

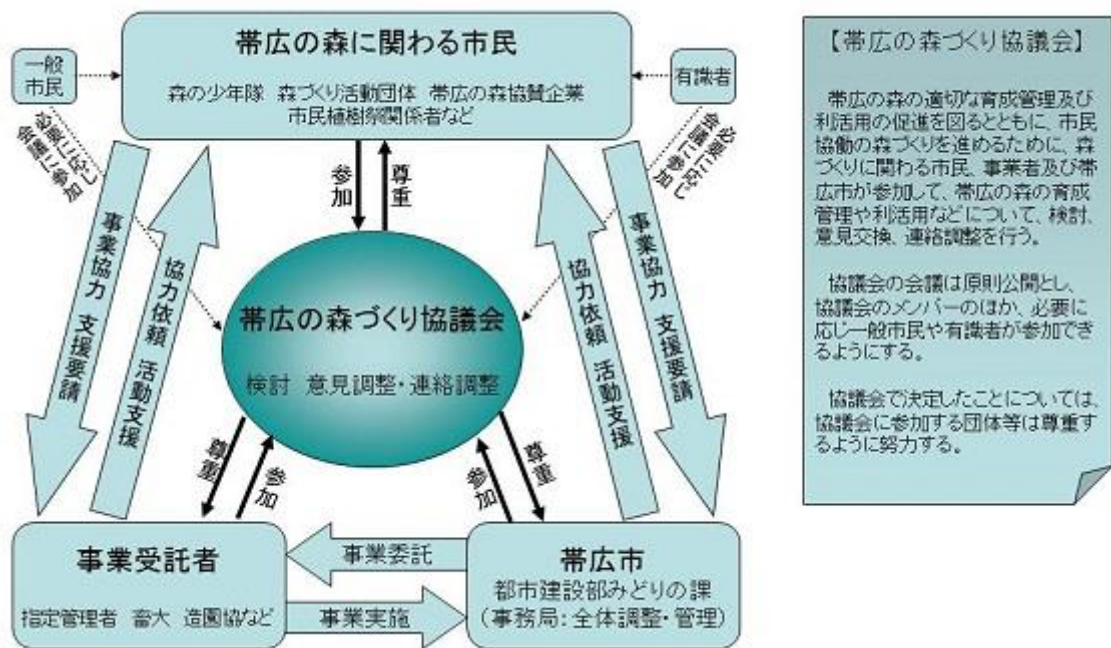
お問い合わせ先

帯広市都市建設部みどりの課みどりと花の係
〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地
[電話] 0155-65-4186 (係直通)
[FAX] 0155-23-0159
[メール] park@city.obihiro.hokkaido.jp

■帯広の森づくり協議会

帯広市では、帯広の森の適切な育成管理及び利活用の促進を図るとともに、市民協働の森づくりを進めるために帯広の森づくり協議会を設置しています。

帯広の森づくり協議会は、帯広の森で森づくり活動を行う市民や、帯広の森の森づくりに関与が深い市民、帯広の森に関する業務を受託している事業者、帯広市で構成されており、今後の森づくりの方向性などについて、検討、意見交換、連絡調整などを行っています。



本ガイドラインの策定までに、帯広の森づくり協議会を 10 回、帯広の森づくり協議会ガイドライン作成部会を 7 回開催し、様々な内容について協議を重ねました。

帯広の森づくり協議会

年月日	会議名	出席者数	協議内容
H26. 1. 21	第40回帯広の森づくり協議会	18	ガイドラインの骨子(目指すべき景観と森のステージ等の整理)
H26. 2. 25	第41回帯広の森づくり協議会	14	目指すべき景観の項目整理、共通作業確認
H26. 3. 27	第42回帯広の森づくり協議会	14	項目整理
H26. 6. 24	第45回帯広の森づくり協議会	14	ガイドラインの方向性の再確認
H26. 7. 6	帯広の森づくり協議会視察研修	13	昭和59、昭和61年植樹地の視察
H26. 7. 31	第46回帯広の森づくり協議会	9	3つの森林タイプのステージⅠ植樹期
H26. 8. 26	第47回帯広の森づくり協議会	15	現状把握をチェックリスト化 作業内容を作業種で分け、細かく精査
H26. 9. 30	第48回帯広の森づくり協議会	14	文言、構成等の修正
H26. 10. 30	第49回帯広の森づくり協議会	14	緑化審議会に向けた内容確認
H27. 2. 24	第50回帯広の森づくり協議会	12	最終チェック

帯広の森づくり協議会ガイドライン作成部会

年月日	会議名	出席者数	協議内容
H26. 2. 6	第1回ガイドライン作成部会	12	目指すべき景観、森のステージ、色分け
H26. 2. 18	第2回ガイドライン作成部会	11	目指すべき景観、森のステージ、色分け
H26. 3. 4	第3回ガイドライン作成部会	11	目指すべき景観ごとの詳細項目協議
H26. 3. 19	第4回ガイドライン作成部会	12	目指すべき景観ごとの詳細項目協議
H26. 8. 5	第5回ガイドライン作成部会	16	管理目標、管理指針、現状把握、作業内容
H26. 9. 9	第6回ガイドライン作成部会	12	3つの森林タイプの各項目について確認
H26. 10. 9	第7回ガイドライン作成部会	11	文言、構成等の修正

また、帯広市緑のまちづくり条例によりその権限に属せられた事項及び市長の諮問に係る緑化の推進等に関する重要事項を調査審議する帯広市緑化審議会において、審議会の意見を参考とすべき事項として、本ガイドラインの内容について2回協議されました。

帯広市緑化審議会

年月日	会議名	出席者数
H26. 5. 30	平成26年度第1回緑化審議会	14
H26. 11. 27	平成26年度第2回緑化審議会	11

帯広の森づくり協議会については、事務局である帯広市都市建設部みどりの課へお問い合わせください。

お問い合わせ先

帯広市都市建設部みどりの課みどりと花の係
〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地
〔電話〕 0155-65-4186（係直通）
〔FAX〕 0155-23-0159
〔メール〕 park@city.obihiro.hokkaido.jp

本ガイドラインの策定にあたり、帯広の森づくり協議会にご協力いただきました。厚く御礼申し上げます。

■今後の帯広の森づくり

本ガイドラインの策定により、将来、帯広の森において天然更新が促進されるための管理手法や、人と自然が共存するための育成管理や利活用のルールを示すことができました。今後は、本ガイドラインを活用し、帯広の森の適切な育成管理及び利活用の促進を図るため、下記のような行動計画を作成し、実践していきます。

帯広の森の適切な育成管理及び利活用の促進のための取組み

帯広の森 森づくりガイドラインの運用

帯広市、帯広の森づくり協議会、帯広の森・はぐくむなど

一般市民への 情報提供

- ・森の利用の手引き配布
- ・森のパンフレット配布
- ・イベント情報の発信
- ・教育現場での森の活用

森づくりの担い手の 発掘、育成

- ・勉強会・体験学習の開催
- ・森づくり行事の開催
- ・活動団体行事の市民受入れ

帯広の森の 調査・研究

- ・ガイドラインの検証
- ・林分台帳の内容の追加
- ・帯広の森の調査・研究

帯広の森の 利活用促進

帯広の森づくりの 担い手の増加

帯広の森の データ収集・集約

- ・市民協働で造成した「帯広の森」を、市民全体で共有することができる。
- ・帯広の森の利活用を通じて、市民に新たな余暇の過ごし方などを提供することができる。
- ・帯広の森づくりの担い手増加によって、森づくりという新たな活動の場を市民に広く周知することができる。
- ・帯広の森に関するデータを集約し、今後の森づくりの方向性を再確認できる。